令和２年度学校だより

# 啓明

スローガン「自分史上最高を目指せ！」

**学校教育目標**

積極的に真理の追求をする生徒
厳しく正しい生活をする生徒
強い身体と心を鍛える生徒

令和2年１０月１９日　第８号

## ”記憶に残る修学旅行”10/9～10/10　～心温まる場面も～

苫小牧市立啓明中学校長　大　橋　祐　之

３度の変更を余儀なくされましたが、晴天の中、修学旅行を実施することができました。３年生の保護者の皆様には、ご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

修学旅行の様子の一部を紹介します。

旭山動物園では、「まずは買い物！」という感じで「地域共通クーポン」を活用し、自分好みの品物を買っていました。目に止まったのは、右の写真にもあるように「動物の帽子」を購入した生徒が多かったことです。動物たちを見ていると心が癒やされますよね。

アイスパビリオンでは、「寒い！寒い！」という声と同時に、「また来たい！」という声が聞こえてきました。なぜか、ここで木刀を買っている男子生徒が見受けられました。

銀河・流星の滝は、到着時間が遅かったせいもあり「もう少し明るいときに到着したかった」という思いが少し残りました。優美な姿で流れ落ちる「銀河の滝」、力強く流れ落ちる「流星の滝」。さすが、「日本の滝百選」という感じでした。「２つの滝の違いがわかったかな……？」。

ホテルに到着。なんといっても、一堂に会した食事。もりもり食べている人、隣との会話を楽しみながら食べている人。今必要な食事のマナーをしっかり守っていました。

２日目、まずは当麻鍾乳洞。北海道天然記念物にも指定されている地下水の溶触作用が作り上げた石灰洞窟です。感動もありましたが、頭をぶつけないようにかがんで見学するので精一杯の人も多かったようです。

砂川ハイウェイオアシス館での昼食と買い物。ペットボトルのお茶を買って、バスの運転手さんに渡している生徒がいました。とても、心温まる場面でした。

その後のバス内では、「ジェットコースターに乗るぞ！」「ジェットコースター、やばい！」などの会話が聞かれ、北海道グリーンランドへの到着を待ち望んでいるという感じでした。

グリーンランドでは、「元気爆発！」という人も……。

１泊２日の修学旅行になってしまいましたが、「この３年生と修学旅行に一緒に行けて、本当に良かった！」というのが、私の思いです。記憶に残る修学旅行になりました。

**主な訪問先等**
**【１日目】学校→旭山動物園→アイスパビリオン→銀河・流星の滝→宿泊施設（層雲峡）**
**【２日目】宿泊施設（層雲峡）→当麻鍾乳洞→砂川ﾊｲｳｪｲｵｱｼｽ（昼食）→北海道グリーンランド→学校**

## ～学校を支える気構えが感じられるリーダーたち～「後期生徒会認証式」を開催

１０月１３日（火）、後期生徒会認証式を行いました。今回は、生徒会室で生徒会書記局と執行部、そして学級委員長が全生徒の代表として集まって開催するという形をとりました。前期の認証式同様に、生徒全員が一堂に会する式ではありませんが、集まったリーダーたちからは、今後の生徒会活動の一翼を担う気構えが感じられました。

私（校長）から新リーダーたちへ送ったメッセージは次のとおりです。

さて、今日から、３年生から１・２年生にバトンタッチされた生徒会書記局・執行部、そして、学級委員長が柱となり、後期の活動がスタートします。そこで、私から２点、お話しさせていただきます。

１点目は、２・３年生には繰り返しになりますが、「和を以て貴しとなす！」という話です。

「和を以て貴しとなす！」とは、「人々が互いに仲良く、調和していくことが最も大切ある」という教えです。この言葉は、聖徳太子が制定した十七条憲法の第一条に出てきます。「体裁だけ取り繕うのではなく、自分にも人にも正直に、不満があれば互いにそれをぶつけ合い、理解し合う」ということです。すなわち、「自分の考えを主張し、相手の意見にもしっかりと耳を傾ける議論」「お互いに認め合い、正しいところは正しい、間違いは間違いだと素直に認められる議論」が重要であるということです。

２点目は、前期の生徒会活動に「真の取組を垣間見た」という話です。

生徒交流会の取組において、生徒会書記局・執行部では、「今、何ができるのか」を柱に取組内容を考えてきました。その中で、生徒会書記局・執行部は、「他の生徒が中心として活動できること・主役になることを考え、自分たちは、それを支える役目に徹する」というスタンスで取り組んだということです。私自身は、前期の生徒会長さんをはじめ、生徒会のリーダーの皆さんに生徒交流会で、花を飾ってほしいという思いがありましたが、「支える役目に徹する」という話を聞き、言葉には表せないほど、感動しました。本校の生徒会活動が「本物だった！」と実感した瞬間です。

終わりになりますが、、今後も本校の生徒会活動が「今できること」「これからできそうなこと」を考え、その具体の取組を展開していくものと期待しています。そこには、自分一人ではなく、「共に」というとても大切なキーワードがあります。今日からまた、共に一歩ずつ前進していきましょう。　※裏面に書記局・執行部の一覧を掲載しました。

## 生徒会書記局・執行部一覧

| 役　職 | 生徒名 |
|---|---|
| 会　長 | |
| 副会長 | |
| 副会長 | |
| 書記長 | |
| 書記次長 | |
| 会計長 | |
| 会計次長 | |
| 生活常任委員長 | |
| 文化常任委員長 | |
| 環境常任委員長 | |
| 報道常任委員長 | |

## 生徒会の取組　ペットボトルキャップ寄付

１０月１日（木）生徒会の代表２名が、例年学校として収集しているペットボトルキャップを届けに苫小牧市社会福祉協議会を訪問しました。ペットボトルの重量が100kg近かったことから、現地で職員の方々が搬入を手伝ってくださいました。皆さんから寄せられた善意は、病気を予防するためのワクチン等にその姿を変え、支援を必要をしている方のために役立てられます。

↑ 渡邊会長に贈呈する生徒会代表

## 奉仕活動　地域住民の一員として貢献する

１０月１６日（金）、地域清掃を実施しました。今回は清掃範囲をバイパスの北側の校区（柏木町、はまなす町、澄川町）に限定しました。「ゼロごみの日（１０月１８日）」の直前であることから、市役所ゼロごみ推進室から全校生徒分の副読本とボランティア袋の提供を受けました。居住地域ごとにグループ分けを行い、縦割りの活動として取り組みました。

↑ 地域清掃の様子（小糸魚川にて）

## 学びの保障　ＩＣＴ機器の活用

過日、各学級に大型モニターが設置されました。大型モニターについては、市内のすべての小学校及び一部の中学校で既に整備されており、教育活動の様々な場面で活用されています。今後は国のＧＩＧＡスクール構想に基づき、生徒数分のタブレットＰＣ、さらには校舎全体のインターネット環境が整備されます。生徒の期待も高いことから、さらなる授業改善を図るべく、ＩＣＴ機器の利活用を学校としても強力に推進していきます。

↑ 数学の授業（図形）における活用

授業でもっとコンピュータなどの ICT 機器を活用したいと思いますか【令和２年度全国学力・学習状況調査（生徒質問紙調査）から】
①当てはまる…57．6％　②どちらかといえば、当てはまる…31．3％　③どちらかといえば、当てはまらない…5．1％　④当てはまらない…6．1％

## 読書のススメ　読書の効果をあなどることなかれ

１１月は親子読書強調月間です。紙・デジタル媒体に関わらず、本を読むことは語彙力や表現力（話すこと・書くこと）を高め、コミュニケーション能力の向上につながります。本校でも毎朝１０分間の朝読書を実施し、読書習慣の定着に取り組んでいます。下記は読書習慣に関する本校生徒の実態です。

学校の授業時間以外に，普段（月曜日から金曜日），１日当たりどれくらいの時間，読書をしますか（教科書や参考書，漫画や雑誌は除く）【令和２年度全国学力・学習状況調査（生徒質問紙調査）から】
①2時間以上…0％　②1時間以上、2時間より少ない…13．1％　③30分以上1時間より少ない…13．1％　④10分以上、30分より少ない…20．2％
⑤10分より少ない…16．2％　⑥全くしない…37．4％

※例年、３年生を対象に実施している全国学力・学習状況調査について、今年度はコロナ禍により中止となっております。ただし、調査用の資材は送付されておりますので、学校独自に国語、数学、生徒質問紙調査を実施しました。集計結果（個人票）については後日配付いたします。

### ★啓明中の活躍★

**女子バスケットボール部**
苫小牧市中体連新人戦　準優勝　日胆大会出場権獲得

**市民文化祭短歌大会　ジュニアの部**
優秀賞
優秀賞
優秀賞

**市民文化祭俳句大会　中学生の部**
実行委員長賞
佳　作
佳　作

### 11月の行事予定

２日（月）進路説明会
４日（水）歯科検診
６日（金）生徒総会（放課後）
１１日（水）学力テスト（全学年）
１６日（月）学年会議（完全下校）
１９日（木）期末テスト①
２０日（金）期末テスト②
２４日（火）職員会議（完全下校）
２６日（木）中央・常任委員会
２７日（金）校内研修
３０日（月）生活向上週間（～ 12/4）

◎１１月の集金日（いずれも木曜日です）…５日・１２日・１９日・２６日（集金最終月です）